{别

木材暴騰豫想

京圖鐵路當局に陳情

山材驛は何れも木材の

地球で地方委員者では二十二 日正午から范家屯地方事務所 派出所において范家屯場方事務所 大年課金戸敷創査定を中心を して委員者を開催す

配車が間

にあわず

てもこが收容慮急策に奔走してもこが收容慮急策に奔走し

対し湯洋宮州は十九日直ちにれた森子解嗣子俊守(二四)に「東京國洲」 華族よの徐族さ

范家屯地委

位紀返上を命じた旨正式に最

課命戶數割查定

肇興公司所有

肇興號沈沒

けても解脱すべし、彼女の神經は

洋帳簿 各種製本專門 三省堂製本所

若い女の一人館である、何につ

て一層盛大に行はせらる - 御まこし

様である

8

森俊守子の

位記返上

正式に發表さ

6

九 ・ 州材は實見者の軽する處によれば其の數够しく

つた

| 多数 | に上り出材の海ならざるなしさ云ふ現材の海ならざるなしさ云ふ現けなるに銀道の輸送力全然之に伸はず、配車状態の不良にして新京着材は近時僅々一日二、三車乃至五、六車に過ぎず、同業者は鐵路局當事者に向ひ輸送力の増加ヶ迫りつつあるも種々の事情により急速

一月中對滿洲國 其他貿易概算內譯

戒的令を發動譴責に處す答及(二〇)の三名にも夫々華族 朝鮮自動車業者

書進む

を書、之を武人の本望さし を書、之を武人の本望さし くものなり

に於て汝母遺族の校全に窮に於て汝母遺族の校全に窮に於て汝母遺族の校全に窮に持て立る。 れい子は我家の柱石さして其の運命を双肩に婚へる重費を自襲し、奮問自重戸主さして且母さして直智子養育の基調たも母

子弟戒飭

移住激增

赤化華族

エリー)進出をなし得る見込である

まなつた、之がため日本から 回煙草島税のみを引下げる事

(營口國選) 帝政實施以來鮮

英領印度で

茂林廟に 小學校設立

(B

中華民國(北部)

「通常試通」の夢の茂林廟地 と、只富裕階級の子弟約二十名が浦渡城内各小學校に就學してゐるのみであつがた。今年新郷期より茂林廟活佛内に 小學校が殺立され、日本人宿田某及び領人白廣漫氏外數名を教員さして日滿潔語を課目を教員さして日滿潔語を課目

四(田田)

鮮農の營口方面

九日 古野(橿原和宮 季邦) 十三日

十九日 十五日 十四日大阪

三田

「はいかる丸」に乗り込むと

おければの年前期に比し輸出は百 大十七萬四千圓(五分二厘)を

8 「東京國語」大概省競表、二 日中対議加蔵、偶東州、中華 民國及び香港貿易概算は左の ٨ (單位千圓) · O

園(二分二厘)を減少して居増加し、輸入は五十九萬一千 八萬三千圓(一分八厘)の増るので輸出入合計に於いて哲 を實現せんさしてゐるが愈よ の組織する需要品購買組合で の組織する需要品購買組合で ソ聯油購入

燈油一千順程度である の間に契約書の調印を 概る運びさなつた!契約量は 大體本年分ガソリン三千順、 東の間に契約書の調印を 「佐世保國祖」遺跡行衛不明さなつた水電艇友鶴町長岩樹 型を行つたまころ十八日計6 奥市少佐は責任器の厚い常人 さして聞へて居たが、家事整 で出征した際萬一の場合を課 した人並令曠に宛た遺書が おし夫人並令曠に宛た遺書が おし夫人並令曠に宛た遺書が かったる遺書は左のゆくである かっ 時恰も見領で所でいると かったる遺書は左のゆくである る脳逐艦長の職を参す、名がより深く心に引するさこかなり。 沈や年来の希望だ 年齡三十有六 寒れい子、

好特使赴日

々程

日々程がの如し 二月廿一日午前九時。新京 日午後七時卅分、大連

比超額は七百七→五萬九千圓

加さなる。而して一月以降の

る。地方別にすれば左の如し十二萬二千圓の出超増してな

(單位千圓)

世一日午競十年「うらる丸」 世五日い神戸着 **廿六日午前九時廿分。東京** 同に日午後九時五分神戸出

自长七日至四月四日。東京 四月五日午前八時十五分東 を現出してると を現出してると を現出してると を現出してると

(天津十九日奏國迪)新任支 加州山本司令官極津少將は十九日午前「是城丸」で塘治清 同地より小燕代船で白河を棚 江"栗原總領事"支那駐屯軍首 に常地駐屯予。 儀杖兵の略大 に常地駐屯予。 儀杖兵の略大

作能かった。

一本年 | の國郡建設

に増加するを得ざるが加く、 各驛の出材を本年建築期間に 新京在貨は日一日ミ暴騰を告 がのつつありかくては

は四月二十日ま決定した、皇(東京國通)恒例の観繆御宴

したき詳細は不明

廿日に決定

観櫻御宴は

中坐礁(地點。日寿未詳)沈没 の入程に依れば流社所有代船 整典號(千二百卅七順)は去る 延典號(千二百卅七順)は去る

烈々肺腑を突く も泣 岩瀬友鶴艇長の遺書發見 b 3

て特に熱望せしさころなり がを養成せんとさは父さし ない、依頼心を避くるの気 の気力なるべし(以下略)

するやうに砂心させた。

して亡父の期待を裏切る事 全部の解氷も愈よ近きにある 地板の航行可能さなつたが。 地板の航行可能さなつたが。 遼河一部解氷

うさ言はれて居る

以上述べたるさころに依り戸

二十八日 四司 大連着二十六日 一次 大連着 新京嗣着

たなしい二日が、彼なの上に過ぎ 職者家のお人に、 ハルピンへ

って、微好の印電の代紙を機はせてやって、楽た美しい一覧を蝦螂 といふので、芙美子は碗り餡とる用事の都合で一緒には行けな 停車場の見送 顕者といふことを、人に聞かれ はしないか、 「え」さらですわ」 彼ななは、 いやり と思って、芙美子は |棚手になって

新日出 東二、※通出 新日出

ふことになった。

出發の朝

母親のお今も、その時に混って ってわるやうなととをいった。 る一」と、樹木は、いつかと知ってる 英美子は、 そんな話は止めにし

るて、眼を質がにして、別れ

と、誤絶ってしまひたいほ

合がちゃうどなし、すじて 冷観 即ふへ行ってみないと

た。さては、あの観者の話が、い 一次つたんですね」

楠本は、あたり構はね高麗であ

鮪の大漁

銚子冲で

満洲の人にも土地にも、これ関 5 「龍川は、なんといふ家様の家だっち」と、一般であった。

すで、もう!

一度と食へないだ

と思ふと、彼れもさすがに、

か、と美美子は思った。そとで、 「それは、まだ、よく知りません

眼鏡の御用は 金華堂へ

富士町二十目 市 保険代理店 西 村



高堂 宽映·志賀 精彩 市川有太衛門 主演 市川有太衛門 主演 市川有太衛門 主演

台座

太ブロ超特作



日駅内

御用命は

美子をも動って、また間じし 運命はカッフェ「華樂」の女 出發してから、ちゃうど三日 伸一が日本に向け、チチハ 船中の出金ひ (百十九) 野島を眺めてるた彼女の後に、不 野島を眺めてるた彼女の後に、不 さて、其日は海に暮れて、翌二

10日十四長春倉庫郡 丁目十四長春倉庫郡 丁目十四長春倉庫郡 丁日十四長春倉庫郡 丁日十四長春倉庫郡

は韓日館で電話三人〇二番前段上の現在を製みの下宿

本へ施立たせたのであった。 他一が出發した翌日、彼女を抱ていた。 中でりとする東京勝町の観者屋の であただ。 な女を抱ている。 け かの間に、既に大陸の根談は、 はの勝代以來心易(してる 尖つてねた。 い塵が、うしろで聞えた。 それよりも先に、さふいふ男の太 た。その構本が、同じ船に乗り合 彼女が振り向いてみやうとする その驚の主は、 彼の楠本であっ

も、異様のある智はなかつた。 てのはなしである。お今も伊之 である。お今も伊之 ばならない苦い悲しみであつ れど一度は、遅かれ早かれ嘗めれ れるなら、どうか大急ぎで來 (都合もあるから、間じ來 それが彼女を、思ひ切つて出發 まづ不快の一點を加えた。家で してゐたのは意外だつた。 「いやな人に見付かってしまつ どからつつ 思った男である。いま願々 ちよつと言ってさへ。い 芙美子は、その旅情に 脱ひになった。 高價買入金銀費金

やけらの移動の大学の方にのみ治のなが、のの発生を対します。古野町一丁目十二番地震師堂院ナト

しいとの出文であった。

東四條通 電話川七川山番

ちよつと聞きま 親切な楽屋は中央楽店

材 I

釈京日本領頭六〇

華

電話三二五七替

智話にて機秘金融&します 質室の電話買賣 新京土地建物會社 電話圏四八二八番

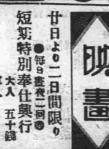
金融一般がおり、京公司を銀行品間屋を対しています。 ZEITEINELINEN TOOMINIOON TOOMINIOON TOOMINIOON TO

東京}朝日世 韓京}朝日新聞 倉庫電話四九三〇六七番

白松黑酒銘 清酒菊正宗 爆發的賣行を示す 等白米 清酒菊正宗さはのつる 特價 三斗入一以 供品

龜甲萬醬油 一升瓶訪 四ガロン人 Ħ, 300 六五〇 昭和の金色夜叉 記記した名 では 一部田空前の大変 では はれた名 で 一部田空前の大変 が で 一部田空前の大変 が で 一部田空前の大変 が で 一十五巻の 豪華版 #出昨年度配録的名篇 原作 久米 正雄 原作 久米 正雄

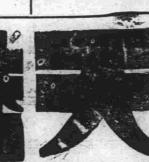










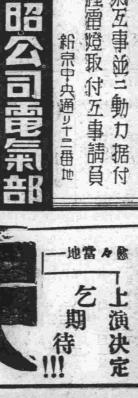


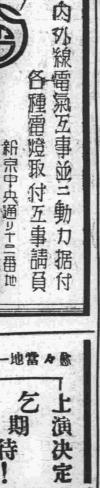




48









有 道 公 大馬路西西馬路角 電 三 司

空間との提携を强調す ツショ大會

ムツリリーニ首相熱辯を振ふ 聯盟改造にも言及

「ローマ・八日帝國祖」ムッソリー五首相は十八日ローマンリリー五首相は十八日ローマに於て朝かれた五年目毎のファーシスト賞員を前に一大熟辯を振ひ熱狂的な喝采を博した、ム首相は先づイタを博した、ム首相は先づイタ 進出する必要を強調し、此の意展に他國、容豫を許さざる意展に他國、容豫を許さざる意及し軍諮問題先決の必要を言及し軍諮問題先決の必要を

する必要がある。 式典にアジア大陸でも協力 我々はアフリカに進出する

自國內

開大陸は 所によれば更に短時間で到 着し得られるさころであり 我々の發展には絶好の天地 である。併し之は領土的征 服を意味するものではなく 服を意味するものではなく ひいてはアフリカ並に東方 協力を招來するものであ

は最早聯盟改造等の必要若し軍縮會議が失敗に終

であるさ思ふ。何故なればであるさ思ふ。何故なれば日下各級が局面に関しては日下各級が局面に関しては日下各級が局面に関しては日下各級が局面を持ち得るものが終結する芯得を得るもの

あった て説幅を交はし非常な盛宴で

選舉法改正案

成行頗る重大視さる

政治道徳の蹂躙なりとし

前交相等も大憤慨

祭日に拘らず

日も

で同行晴れの出酸を見送ること なつた

ランシ

ン英國商相の覺書

た、従って鈴木橋裁さ齋藤

二十一日は春季息鑑祭につき恒例により同日 タ

夕刊ならび

大連株式

至弗10仙公分一 至弗10仙公分一

春季皇靈祭休刋

見の内容は重

後任文相間に就

手交の

外務省へ報告來る

四尾參謀長

就任披露宴

福東軍参謀長西尾中將は元日 かへ住京日瀬各界の代表二百 会名を招待就任披該宴を催し たがデザートコースに入り西 たがデザートコースに入り西 孝胥氏の謝辭あり主客乾盃しし來賓を代表して國務總理鄭

大の自商は富業者の総空に は遺憾である。そもそも今 は遺憾である。そもそも今

平大使に手交した覺書の内容を見野頭ランシマコ商相が松

れば去る十五日松平大使とり外移省へり報告に (東京城市) 十九日松平駐 ラ依英

のなるものなるや承りたいであるが、若し日英會商が此の をで全く物分れさならば富 業者は政府に對し重勝を加 本政府は理下の重大事態に からず、日 本政府は理下の重大事態に があるや、又其具体案は如 何なるものなるや承りたい

首相との會見後

鳩山氏語る

先八七大五四 a 月月月月月 限限限限限限限

「東京國統」際談首相及び山本内相ミの會見を終って鳩山

鳩山前文相 首相内相と會見

政府は 延長を喜ばず

●上海倫敦向 質值 1元四片(分型 質值 1元四片(分型 質值 1元四片(分型 質值 1元四片(分型 可值 1元四十(分型 可值 1元0 可值 100 可值 100

◆大連特產 亞 至90厘

提出の重要法案は依然山積してある。
である。
である。 田邊参議も

各方面に亘り大々的人事異動輸別國政府は帝峻實施に伴ひ 三宅法制局長る昨日辭表許可

七六五四三袋 月月月月月 10 限限限級限込 豆

블루플루플

를 무료를 무리

六五現 月月 限限物

888

0200 0200 0200

舶

曲

をまつて参頭、法制局長の後 るべき異動は完了するものさ みられてるる

出安岛引 海向

回第1 ▲阪神日 大連煙点 台向 六五四三現 月月月月 限限限限物 七六五四現 月月月月 限限限限物

新京巾况

小豆 大豆 大豆 五中 大豆 大豆 五中 大豆 大豆 五中

各地市場

○急告

学生百三十名 学生百三十名 学生百三十名 一大十一名 二十 一种学园日午前十 一种十二名 二十

責任ある専門店へ御用は安心の出來る ングの

ドライクリーニ 7 御下命下さ 專門店

通過せしめるさの窓向で

(東京闘通)大田大使より外 (東京闘通)大田大使はソコルニコフ外務 大田大使はソコルニコフ外務 大田大使はソコルニコフ外務 を換算率問時に関しては日本 ・ の機関に対したが、その機ツ をより度田外相へ回答せしむ ・ しょうには日本

一、保設金並に本年の前半明に於る漁崎情監督に就ては 一、保設金並に本年の前半明に於る漁崎情監督に就ては 一、保設金並に本年の前半明に於る漁崎情監督に就ては 位來の換算率に基金開設を 位來の換算率に基金開設を 行業の機算率に基金開設を 行業の機算率に基金開設を

するソ側意向

漁區問題に對

換算率引上交渉は後廻し 立の場合類被りでのなのは衆議院製 主義で行けば責任問題が起るは免れまい。解散や總辭職の意味では絕對にないが、不成れ日の貴族院で齋藤首相が『警處する』と云

「東京國通」路大使ユレモフ」、再競賞では不落札六十六 「東京國通」路大使ユレモフ」、入札保護金、漁場借區科 たの如き新提案をなした。 ヴィエート側・競争せず およで | 一、入札保護金、漁場借區科 大札に関し再競響をなった。 一、入札保護金、漁場借區科 大人札に関し再競響をなった。 一、入札保護金、漁場借區科 大人札に関し再競響をなった。 一、入札保護金、漁場借區科 大人札に関し再競響をなった。 一、入札保護金、漁場借區科 大人札に関し再競響をなった。 一、入札保護金、漁場借區科 大人札に関し再競響をなった。 一、入札保護金、漁場借區科 大人札に関し再競響をなった。 一、入札保護金、漁場借區科 大人札に関し

〔申京國通〕貴族院の選舉法

院の選舉法 様であるが同案の前途は樂観 貴族院も衆議院案に賛成意響

を許さない

究を約した

聯機の不時着

現地より報告到着

等赤兵は強制的に服従を除儀の大部分は革命を起すである。即ち彼

「東京國通」 ソ聯政府は去る 二月二十日大田大使:二月十

なき事判明したので外の営のは十九日大田大使に陸軍の騎和を協示し越境の事實をの時界を協示し越境の事實をの時間を持続したので外の営品を対したので外の営品を対したので外の営品を対したので外の営品を対したので

側に通告する係訓電した

晴れの特使

行接件に來京 満州國の訪日特使一日はいよ 会接件のため山崎瀬磯楽事は

は行出よ

「東京國通」十九日の貴族院に於ける選集法改正案委員會に於て伊澤多喜男(勅選)氏は京講院の修正案に絕對反對を表明してある政府は政民兩黨から閣僚を出してある内閣であつて修正案に反對する根據が不明である、若し貴族院が修正案に反對する根據が不明である。若し貴族院が修正案に反對する根據が不明である。若

山本内相、小山供 山等が答覧は頗る苦境に立ち、政府の出は頗る苦境に立ち、政府の出は頗る苦境に立ち、政府の出は頗る苦境に立ち、政府の出は頗る苦境に立ち、政府の出るが自己を対した。

「東京國神」十九日午前十時 本日の紫鏡の結果、政民所鑑 本日の紫鏡の結果、政民所鑑 本日の紫鏡の結果、政民所鑑 で入り懸鉄の結果、政民所鑑

一致し、政民用黨幹部より政府に臨時講會協権要求を正式に交渉することに決定、同三時五十分終了し、引賴多委員時五十分終了し、引賴多委員のは二十日開催するが臨時議

盲責出帝に辯相問う

で、 次族は生活の悲惨

で詳細調査の結果からる事實 さの注意を喚起したが我陸軍

八札と再競賣を

側が混

n

剣車で來京同九時特使一行鎌田囑託:そもに同朝七時

露大使が外相への新提案

選舉法改正案

首相の「

晋處する

言質を取られた態

登司長をハルビッ高等法院権 段従来見刊の評あつた栗山法 際し新に民事、刑事所司を新

手さして司法部を實業

目林務田、體務司。を事まし、實業部には新に侵務

一新設一した外、三

同缝大大

新新株 大阪株式 三萬四

前途樂観を許さず

アいべ、り部除有るのみで他 の ない こが先頭さなり得るものは唯

各方面の事情からみて真にソ り間に於いて際戦せる場合、

方針に對し非難の聲が漸次昂

ソ聯各地方住民は霊局の施政

縄を抱いてゐるからで寧ろB― 契機に革命に移らんさしてゐて待遇が非常に惡く何れも不一 ソ開戦を希望して居り、之を

る傾向があるご云はれてゐる

「東京國連」鳩山一郎氏は副原生して桂冠後も選集法改成より斡旋力を懸望されて居たが、修正附き通過後政府が をが、修正附き通過後政府が

立を望む態度に出たるは全く 政治資徳を映すべく貴族院の は、態度を映すべく貴族院の し、態度を映すべく貴族院の

本會議

無視して貴族院に對し同案成

重要法案委員會を開く模様でもいるに決定したい。商家顧问とせるため特に休まず、本會職を開催するに決定したい。商家顧院を

伊澤多喜男氏

猛烈に突込む

選學法改正委員會

政民兩黨とも

臨時議會開催を要望

昨日の衆議院米穀對策委員會

を行ひ

た場合の政府の協置をも詰

々濃厚

我が飛行機の越境

事實全~無根

外務當局大田大使に訓電

山崎満鐵

改正案は十九日で第二回目の 時別委員會が開かれたが。 最大限度まで譲歩せしめ。政 最大限度まで譲歩せしめ。政 最大限度まで譲歩せしめ。政 を好まないが、印澤多喜男氏 を好まないが、印澤多喜男氏 を好まないが、印澤多喜男氏 を対まないが、印澤多喜男氏 を対まないが、印澤多喜男氏 先づ入札問題を

「ハンピン國通)不時看路機

山よりたの報

ソ聯機不時着少眞相である。尚将東もはツ聯盟一内有数の飛行家である

は五分小領凱湖西十五キロの地點

られて書たが十九日曜度なる の管陸地勘に就ては種々報ゼ の管陸地勘に就ては種々報ゼ

聯機は去る十一日午後一

本側か6日本に執り利害婦人を競争せしめざる様取扱人を競争せしめざる様取扱ム事をす、之等は現場(クラジオ)の順國代表間で決定する事をしたい

日本側で承諾したさの訓令に接してないから。日本側で承諾したさの訓令信へるが、何故信温母を前傳へるが、何故信温母を前傳へるが、何故信温母を前傷とに関係せざる新規の漁協とに関係せざる新規の漁協とに関係せざる新規の漁協とに関係せざる新規の漁協とに対して本をはして一九三一年の同島とに対す率を対し、オラハンの案定漁區のみか、その範閣に入れる事は同協定に対す率をは見て、カラハンの案定漁區のみか、その範閣に入れる事は同協定に対す率となってある。 は婚式参列のため帰國したい 旨を申出で帰頭したが事實は 過数中央政界で中島の相の辭 任に次で納山女相の辭任が問 任に次で納山女相の辭任が問 で正式解任さ決定、目下懸拳を提出、大日の関語 中のものに参い田透治頭氏の

世本人さしても特任の意なく 東上した事

●銀塊 Cahy

增話三四三五

1

海外經濟

何によつては二十日の委員會である。 をもつて臨むこさくなりその し一時に大異動を行はや潮を して 大異動を行はや潮を 事異動を行ふこさは徒らに人 的に詳しい話はしなかつた。前から曾ひ渡いご言つて来前から曾ひ渡いご言つて来 後齊藤首相は語る たが帝政管施直後大けるな人 後任文相決定は議會後だら を関の話を聞かれなかった ではない。尚首的 に就き政 内部 の刷新を圖 なこさは知らない 府が安協するかごうかそ 首相語る 選舉法案に条議院さ改 近く正式解任 補充の上第一期異動終る 本吉川二郎氏(日本基督教會 大助)内地旅行中のまころ 十九日帰京 一九日学後七時三十分 長)十九日子優四時三十分 長)十九日子優四時三十分 長)十九日子優四時三十分 長)十九日子優四時三十分 最事 下へ 一九日学後七時三十分 最事 下へ 一九日学後七時三十分 一九日子後六時五十五日午前八時三十分 日午前八時三十分最給市へ 日午前八時三十分最恰市へ 日午前八時三十分最恰市へ 日午前八時三十分最恰市へ 日午前八時三十分最恰市へ 日午前八時三十分最恰市へ 日午前八時三十分最恰市へ 日午前八時三十分最恰市へ 日午前八時三十分最恰市へ 日年前八時三十分最恰市へ 日年前八時三十分最恰市へ 日年前八時三十分最恰市へ 日年前八時三十分最恰市へ 日年前八時三十分最恰市へ 日年前八時三十分最恰市へ 日年前八時三十分最恰市へ 日年前八時三十分最恰市へ 日年前八時三十分最份市へ 日本 一十九日東京富 一十五分東京富 26

第三回

六五三 月月月 限限限

第一回 第一回

であり、且つ國家の高めで断くすることが本人の旨め

なし官費留郷生さ相前後して一時の、更に順係者さ打合せを映留郷生の面到を見て斬京に

さ考へてゐる

名命額等を本紙に發表することにな 谷位の熱誠なる御讚助を希望致しま

つて居り

昭和九年三月二十日

新京日

H

甘やかすな

留學生指導方針を語る

随落した者も相常あつた、 にして奔放になり易い、支 にして奔放になり易い、支

院の山だから、その點本人

ら監督をしてゐるが、 學生 計理官が費用を支出する傍 設置である。 現在の狀態は

「ないない者が健に上級単校 力のない者が健に上級単校 を選んだりすることは結果

繼成城學校々長談

ささなつたのは同國の將來村を選拔して日本へ送るこ

ドシドシ送らのだから留學 満洲國では今後新留事生を 生の學校の成績は勿論、私

永年儀光、支那に關係

闘を設け、瀟州に於ける保的生活まで充分監督する機

6政府に連言して實現した 6政を思ふい他に色々遠べたいこさもあるがこんな問題は急速に事を選ぶこさが 必ずいこさもあるがこんな問題は急速に事を選ぶこさが のでいるでは云へないから

年から三月へ、三年から四

提出するこさ 他を明記し記名捺印のうへ

一、施療券を附與したる者に四、施療券を附與したる者に四、施療券を附與したる者に到しては緊擦に関する一切の。

野ではの敷島通りを新京驛に 向つて走つてゆく馬車に三人 四人、五人、の生徒が鈴なり になつて乗つてゐる。見れば されもこれも風呂敷包みに柳

ルズ嬢

愈よ出發

各中等學校

市内十七校に就ての調べ

けふ終業式

喜々さして懐しの家庭へ

の(范家屯)主仕又は膵長の、温長、地方事務所派出を、温長、地方事務所派出

を受けんさする者は

一、被施療患者は管内(新京か其要旨は大体元の通りである

心されるここになつてゐる。

滿人萬引團

新京署で逮捕

沿線各地も荒す

來る五、

六月頃迄に

受養は 五六名

二三四名、乙二三四名。

中子一中七五〇名。 乙六九八四〇名。 乙二〇六名。 丙二八〇名。 女子一甲二四〇名。 乙二〇六名。 丙七八名

日本燐寸の進出に

ゼ奇娘新

セント特別協演……一句術、角力、琵琶等を吸予軍の熱演する、英吸予軍の熱演する、英

組座のへ劇ら

悲鳴を擧げ

瑞典當業者會商を申込む

は槪して不良である

倉田司法主任

哀れ、貧しき人々 温き救

來る四月一日から社會係が 積極的に施療實施

は地方事務所でを付を受け、言葉局ではいつてるるは地方事務所でを付を受け、言葉局ではいつてるると、施療申請書および施療券、この際選慮なく申いられたい、おりの人院等止びを得す超過、大体右の通りで領年度にはこりの人院等止びを得す超過、大体右の通りで領年度にはこりの人院等止びを得す超過、大体右の通りで領年度にはこりの人院等上では、

映畵常設館 1000

長春運、 間京キャマの映画がはねる時になるさ客馬車、人力車が多数押かけ客待をするので非常に経音を含はめ交通上支障をまたすので新尽署保安保ではこれが整理のため等を派遣するが先づ長春座額の車馬を日本福通に寄つた

▲日之出町三丁目大番地山田 電三郎氏は十九日午後七時 で た際車上に満艘制服外套一

着を置き忘れた

谷の成績により新泉キャ 神社式次第 春李皇鑑祭新京 輸

附屬坤濱聯金次即振出 商四百圓さ二百圓南嶺

▲曙町二丁旦二十番地石 雄氏所有黑皮製長靴一

▲湖鄉野西中本會科京出

時三十分ごろ地方・移用から名宴様に行く司封門一道 名宴様に行く司封門一道 在現金四十國省宴様受動観

人られぬ党艦で明當しても出るに出られ

△人船町三丁目一番地川山氏は十九日午前十時三上

炭價四割下落 炭田續々採掘

揮發油

石油、輕油、重油

自自

是非御愛用を

川子一帶に於て農民によ 島関通)最近 斑谷縣 何日

天然痘益々猖獗

春に魁け

百花燎爛の

々二十二日

より

二日

間晝夜開催

興味を期待により

話

題の焦点たる

新京カ

了

大會

ちに手を出せる

尽圖線朝

満鐵テニスコー 西公園に移轉

理を担合のではこれが移轉先には三面さる完成の見込みで地方事務所ではこれが移轉先には三面さる完成の見込みで地方事務所ではこれが移轉先には三面さる完成の見込みでを各方面について物色中のさある

満洲國兒童は 眼疾が一番多い

百余名の見童について詳細なり昨年十月末日から十一月初りにかけ新京市内十七校二千月初 体格検査を行つたが最も

の は二十日のうちに闘宅する。 おこっちろうで 商業の校 あるのうち 語ご大部分の舎生は が二十名、高等女 四校が百五 が二十名、高等女 四校が百五 は二十日のうち 語ご大部分の舎生 商業學校始業式四月二日 一氏式山川 のは眼疾で 一八一名、遠視九名、鼠駅四名、氣神四五名、緑神四五名、緑神四五名、珠にトラホームは檢査人員二千百三十四名中九百十八五、結膜炎白十二元で的五割に當り民政部衛生司ではこれが予防き撲滅について頭を惱まし目下単校衛 異狀一

で終業式が行はれた長い間ので終業式が行はれた長い間ので終業式が行はれた長い間中日 女郎 一日 大野校 も中野校 も 中野校 も

生施設の改善を學校醫並に

郭家店の跨線橋

十年度に實現か 鐵道事務所の豫算査定

八名。丙一八二名。女子—甲 男子—甲七七六名。 乙六六 一研究」ある模様で

障を生じ墜落。機体大破し副本事質問乗の陸軍機は突如地本事質問乗の陸軍機は突如地

太刀洗で

口

を率ひ堂々さ町京に乗り込んグラムを携へ、一行五十余名一九二四年新作の豪華なブロ 大勝嬢開演迫る!

シの明待に添ふやう大車輪で がめるさうである。因に第一 交演のプログラムは 一、序曲 ユチカルブレー

スーパーヘテロ ダイン式受信機

全部替って新輸入・

右寄附金受理の勢を執りますから各位の御寄附者の氏意し満蒙の四箇處に大忠無塔建設の議成り目下廣(淨財を承徳の四箇處に大忠無塔建設の議成り目下廣(淨財を承徳の四箇處に大忠無塔建設の議成り目下廣(淨財を承徳の四箇處に大忠無塔建設の議成り目下廣(淨財を不養の四箇處に大忠無塔建設の議成り目下廣(淨財を一種の生命線確保、滿洲國建設の大業に護國の鬼と化し帝國の生命線確保、滿洲國建設の大業に護國の鬼と化し

術五大强國 実験

美給で揃ったサービス陣

ンロサ 銀鮮目丁三町祝

屋生る

新京吉野町一丁目

隆泰公司商事

電話二二四六番

ゲ

食定洋のトクコンロサ

一九三四型の豪華を誇る嶄新

▲宴會は五十人樣まで引受けます
「百聞一見に如ず是非一度御試食を!!」
「百聞一見に如ず是非一度御試食を!!」
「百聞一見に如ず是非一度御試食を!!」
「古聞一見に如ず是非一度御試食を!!」
「古聞一見に如ず是非一度御試食を!!」
「古聞一見に如ず是非一度御試食を!!」
「古聞一見に如ず是非一度御試食を問題に関係にある。 純朝鮮料理

君館會席部

ラヂオは常に家庭を明るく!!

破格の値段

電話四九二〇番

國都大新京定

料理は食道通の舌皷を鳴す納料理は食道通の舌皷を鳴す納

建に狂亂(六)

(回回三) 上華上典演 (繪)長谷川 二

、若しや婦人の関係でも… 松平伊豆守は龍日奥村権之政が 外に の総大戦に振されてある。 丸骸のの総大戦に防いで丁った。 それは江戸を来然に防いで丁った。 それは江戸を 起る一方に、飲料水を飲む者は整

ると、蝶八は脚本雑部で、其欄腰 しは複八金井守天衛。彼は大川庁 に管管してるた事も軸つた。 る流智に、之を試して見ると、果して小警職役大川敬之連の娘との続 殿が結婚前に破れた事が判った。 が、丸臓の頑強な抵抗も効を奏せ か、丸臓の頑強な抵抗も効を奏せ

月三年九和八

んとしたが、正鵠は早くもます。 いでは、一覧ので見事に自殺してゐた。 であれば、正鵠は早くもます。 右衛門方を贈み、由井正野を召譲 品になった。 熱中せらるとが吉

予言家・壬か吉 学言家・壬か吉 速かなり起棄大吉

勢で揃へられた。

「別木庄左衛門が未だ四る皆だ。」

七 月二舊

□つ白の人 内居安全なれる

●三薯の人 構築網策も無益申を庚さ辛が吉 幸運益増大して

変り事1 當り大吉さなる

1頃の苦心も惨

国

東

西田村木店 (五馬路(五馬路北口)

園の清減は勿論苦痛 春蘭 カタログ送呈 園生草尾長 DEM COLD

軍 刀外裝、 日本刀、軍刀 白鞘。 柄卷

示現軒 新京室町小學校町 電上版刀 □劍馬店

處方箋眼鏡鍾製

个春流行新柄 豐富着荷陳列

美美拜 爪顏 術術髮 フ IJ ヤ美容室 中央・・大阪屋敷向横町常磐町一丁目八番地

電話二一三七番

新鮮なる魚菜、芳醇なる菊正、鯛すきは新京の元祖

歌を詰めて配布する。そして、 下市中の翻呈ネタへ、一代様に歴

『此様へ商一州入れて下され。直

から雪つてか出る、其時数を情

では、近小数を駅前に対版を配った を下で、近小数を駅前に対版をした大 に、近小数と駅前に対版をした大 に、近小数と駅前に対版をした大 を下で、要性との影響を到る

高、それにお職の身は何うなつた

四月も其通り調べて、七月の下旬要素板の三五郎に調べさせたは、

「由井丸橋爾氏亡くとも、別木氏の知るや、正常と同じ行動を採った。

に唯一時にして事を起す手皆。其

ので、戦も歌も時間が立つ」ので、戦も歌も時間が立つ。 の形といふ器性があつたのだ。 を確忠者の附近に模む、既に武器鞭炮 を変われたのであつた。 を変われたのであった。 を変われたのであった。

高い水の外に敷料、京都へ別断 を成れてから手を通したが、数は

た吉田朝右衛門は、家蔵れたりと

「無は概之戦も、彼等の誘数に罹一彼は金井鬼間と共に、脈脈株であ

金原

明報報報

香二九二三話電

相成らん」

南町奉行は江戸は言ふに及ば



兩三日中

開催か

テンが独小失敗に鑑み

直もに同島の陸軍根據地を

「アシントン十九 a 最関語) 「アシントン十九 a 最関語)

ユレネフ大使から材料手交

或は正式會商に移

3

島獨

米國下院通過

「ワシントン十九日發國祖」 カフテンが法に代つて新たに カフテンが法に代つて新たに カフテングス マクギツフィ、カフテングス マクギウフィ、カフテングス でして下院を領過、直ちに上すして下院を領過、直ちに上すして下院を領過、直ちに上すしている。 直ちに上院

一、胸軍根掘地は協の上、放棄する 米下院通過の

定してるる尚政府支持派側で案の諾否を決すべきここを規 でフィリフピンで※る十月一さいふ安協案を挿入したもの は上にも亦意速に同法案を通

廻付

反對論者が該法な通過の際に

券を發行する植限を附夷

日野船線名丸でボートサイド間の確定で観察の後四月十九田代表等はエデブトを約一週

の代價さして賣手が取つ

財務省は之を引き常てに銀銀は凡で財務省に納入され

右の手續を終て受取つた

が四億弗を超えざる限度内 は毎年世界銀價格超過總額。船外への農産物質却数量 えざる限度内で買い取る 市場價格より二割五分を超明貨若くは銀塊を銀の世界

買上ダイズ法案要旨

一、外國の購買者に対し米國一、外國の購買者に対し米國

最時國する事さなばた

自治を許す

國民政府新方針

(各通) 交通部郵務司動務を命す

任農安縣参事官(鷹任八等) 植同部植物可勤務(委任一等)實際部屬官 米山 千春

出るかは相當興味あり少くさ 修正若くは臨時間の決訴を立の場合及び米穀物策件案の

さは頻ぶる困難なりこの観測し - 頬被り主義を以て 乗切るこ

二月三年九昭

議會閉會間際の問題

さぬ。殊に選舉法改正案不成しも政府のみる如く樂觀を許

特別委員决定

即の特別委員會は左の如く決(東京國通)隣印輸入制限對

と二貫似して居ら故、めらず の民るに對して、政友曾は備 のに衆族院の修正を無視し 政さの

大同團結聯繫會合に

日間の政府對貴族院の政友。民 は極度に住目されるに至った 保めるものさしてその成行 移にも重大 は政局の権

先づその第一管手さして窓哈機観を設ける事さなつたが、機観を設ける事さなつたが、

(東京國通)確定なる筋に達

ガを省政府から切り離して地 間の蒙古人の自治を許し同地 態欽を以て當てる事さなつた しめる事さし、其の長には何方自治機關をして直接指導せ

すらだらうさ述べたのを反駁

「ロンドン十九日最関語」 岡

省に集中すれは銀の價格は一 ス中五十億オンスが米國財務して世界の銀總重百十億オン ンス二弗州八仙公昂騰する

南洋協會事務理事 福

井上 雅二 福島相之助 目

新京東三條通子番地

經濟聯閉理→ 高島 誠一 日本貿易船會理事

增太郎

始し具体方質研究に努める事 定し、二十三日より自合を開

新京第一の機械場」

東京衛工會關所理事

自建築金物請資

長春鐵工所

河 久 商 河 久 商 電話山山〇四書

廣 業 產婦人科、耳鼻咽喉科 內科、外科、花柳病科 喀町二丁目卅一 (東二條湖交番隣

並上清算事務、其他一般の法律事務民事、刑事、商事、會社の設立 判

辯護士縣引地寅治郎

(領事 監前 妙 法 寺 隣)

英術養慰



日 京 B 理由から還かには雌路出來な新槐案に飲き外務當局は左の ばソ聯側が目下ハルビンより取寄せつゝある資料の到着を待つて専門家會商となる滿足すべきものであれば専門家會商を待たず正式會商に移るが不滿足なものであれ際北鐵問題に關し或種の材料を手交したが、外務省としては充分之を研究の上若し府の訓令を手交して意見を交換したる後同七時十分辭去した。ユレネフ大使は其の存動に時間餘に亘り漁區入札並にルーブル換算率及び北鐵問題等に就き本國政(東京國通)駐日ソヴィエート大使ユレチフ氏は十九日午後五時外務省に廣田外相 催さ 譯で あるい れることっなるべく 應諾出來な 而して北鐵い沙の の新提案

愈よ交渉は本筋には入

過は大体順調であるから専門家會商も兩三日中に開

兩案を繞つて

政局の推移注目さる

今や頻被

りは許されず

氏政は大乘氣

・ の臨時議會 3 召集に就いても ・ の臨時議會 3 召集に就いても

つたものと観られ

8

の隔舶を條件に再入札の提がは別個のもので改訂交渉の開始を條件に再入札の提

100 m

水)

銀塊取引所創設案

商工省は一應調査中なるも

(B

外務省、積極的に反省を求む

)

きと含む 数府は

して居るが政府のこの態度に

出する共同提案は参へものをを中心でする幹部がの對内策を中心でする幹部がの對内策を中心では確じ世話人は

は乗り氣さなり二十一日の有中心でする大同郷結派聯繫に

総的援助の意料を有して匿る。

満洲國憲法は

來年三月一日發布

趙立法院長下關通過語る

國策共同提案にはや~躊躇

正するか臨時總會の召集をせば政民の用派は政府案を修一ついて言へ

居る然るに政府は米穀山田

に一選典法以正についても政府は

は政民頃派さる不満であり、

「哈爾賓殿通」ソ聯では自國軍 脚を現して以来ば日隣の得事用版の越境問題で世界的に馬

今度はソ聯騎兵 越

由

銀舊紙幣回收

億

一千节

川圓突破

八時半分列車で東上したが車人港の職釜連絡船で到着。同人港の職釜連絡船で到着。同人市場の職金連絡船で到着。同

窓騰、戦闘艦七八隻で御餐院は電艦に即召の餐で、脳際は電艦に即召の餐で、脳のかう利進めしてゐる。其の

然行為に終み日満官窓は適當 の時機に於てソ歌側の不法行 の時機に於てソ歌側の不法行 のが懸案の根本的總決算を果す あ懸案の根本的總決算を果す

辭令 而木萬壽夫

選却なも別やか八厘を回收しか 大士三萬五千七百十八圓十八八十八百七十二圓中一億一千 大士三萬五千七百十八圓十八

状態で鑄造し最近は機械の場 白銅貨が必要なので目下率天 白銅貨が必要なので目下率天

昨年五月級行を開始して以來 である、尚

一氏は近くハンブルが總領事

に轉任の模様である

中央銀行の舊紙幣回収は二月

宋現在において

一億四千二

小顔紙幣の回收には一錢。 全部を同收の見込みである。

年酸五が

かに能率をあけ六月末までに の本均十二萬枚に比べるさはる では、一日本均日

命中華民國在勧(北平國帝任公使館一等新記官

若杉嬰

日藤通商會議

噂に上る日本代表

日銅貨も

目下大車輪で鑄造中

帝國創建記念日に公布の箸溝が國際法は來年三月一日

際代交通部事務官(鷹任五等)

正金、大藏は真向から反對 上銀取引の必要がある 易業者にも均霑せしめよ

案を作成し碗工省に内示提出者一側さなり銀塊取引所創設位論の成んな折柄原詳貿易業

政 國務總理大臣 綱 (盐)

常舗の制度なら助長統制を金融組合を増設し乙に適宜な問組合を増設し乙に適宜

角、観券機保貸四角五分、

断行するご共に貸付最低利

る方策を調せん **す** 過取引の便宜に其他適切な

貨幣は四百九十五萬五千四百二月末日までに發行した暗造

フリカも

日本綿織物輸入

佛領西ア

だがコリイン首相は歐洲外交使がオランダ外務省ご交渉中

(外務首脳部は我代表に前フ

界の名士なので之に對抗すべ

會はを開催せんご目下武富公

イン首相のパタピア訪問を機 (東京國通) オランダのコリ

春料資金の貸出

大回二

若杉總領事

(東京図通) 某所入電によれ

し現在の日蘭通商航印條約へ 飲中長岡氏はオランダ公使さ 大使を有力候組さしてゐるが ランス大使長岡春一氏さ出淵

加へ庶、金融機関の整備を

一、銀行法の施行 普通銀行を活導誘掖するご共に適常なる取締を行ひて之が健常なる取締を行ひて之が健全なる配締を行ひて之が健全なる配達を助成する為大 設立するこさとせり 設立するこさとせり

七

之に對し正金大蔵側は左の理

宗丁し、今後第二點を調査の を調査し、既に第一點は調査 し、既に第一點は調査

一。日本に清算市場を開くだ

銀塊が清算取引に適する

乗の食達に資する貨割増金 触組合の特設と明偽も農工

元年度に於て奉天省藩陽縣一元年度に於て奉天省藩陽縣

(-)

1:銀塊の思惑取引を

ローユーヨークの寫真

は金政策を素す

四、庶氏金融機器の整備改善の方法に依り長期低利の資の大きに依り長期低利の資料に利の資

の低下を誘導し産業の関滑の低下を誘導し産業の関滑 七月一日更に預金利率に於明下を行ひたるが大同二年 に大同元年七月一 満州中 なる發達を期せんが高め間

政府設行の内國債證券は殆

民間に消化警及せしめ以て 中され居る状態なるもこを に併せて満加中央銀行の金産業資金の網澤を闘るさ共

CO08

行総額は約二二、五七四

利金融を開始せしめ各省 に上り馬に農氏の 以助の N 貸 得

春季皇靈祭休刊

約一九、〇〇〇、〇〇〇 をして奉、吉、思、興川 を限度さする月息八厘の低 七省行 駐支公使館 一等書記官に

效果を収めつしあり

下を断行し以て金融改善の 雑貨資金資各八角の大巾引 商租總保貸、特產擔保貸、

関し割雪制を冒施に決定した のレンガル州のダガール、ギーア州のコリクリに十八日以 もの日本よりの綿織物輸出に がある。 信太郎氏が嫡役さされてめる
首席専門委員に全権公使川島 設印して困り最有力である。

□十一日は春季皇殿祭につき作例により同日 夕刊ならび

京圖線南廻線

南國線は十八日を以て一切ののトンチルも竣工し京園が道 (間鳥國迪) 國道史上特策大

サンの天氣北西の風景りを晴 二十日小氣温段高等下〇茂九 **用日ざも祝宴、除財、花火等** で準局に轉手古舞の形である 想比な稀運動の結果今日の日 市の來賓をも迎へて之亦盛大三日の兩日に亘り北鮮嗣は都 **り開連式當日ミモの翌日二十** の賑ひを呈する模様 を迎へた闘井市民を中心さす これを死中して擴祭せよ」き



二月三年九和智

たのでこの祭わが、皇帝陛下をのでこの祭わが、皇帝陛下

一日本 になることなった、身にあまる電大便命なので如何にしてこれをはたすかを考へてゐる、今度音々が日本に赴くについては日本の朝野をあけて歓迎して下る られても私ごも特使を國 民衆に對し爾路の謝意ご敬意 思ふ、國質明待遇の期間がす がなれば自分たちは日本の んだなれば自分たちは日本の までの

京

には私き熈財政部大臣さを うける様様なので東京へ行く を誠に有難いこご感 敬して さな 第である。自分たもは B 本につくさすぐ國賓の待遇を

きったと感慨深いものかある 被選は異常なものがある

き

明日き順路が一定してるるの時にその意を得ないこさかあるかも知れないのでこの點もあらかじめ御諒緩を得てお 年前に行った、その後日本のは今度が三度日で最近では七

警衛に當る

する、平井、園田兩巡査は門がその任にあたるときになった。 末崎警が補は一行に同道たい 末崎警が補は一行に同道

では税率を上げるやうなこさをせず歳出の増は自然増にま をは税率を上げるやうなこさ やむを得ないもいの外でれを 計處では各種の 建築さ新規

三十萬圓計上)を總務廳(百八左称 (二百卒萬圓中単年度百左なる建築は目下のきころ宮根されてをり従つて明年度の

事なき様萬全の策を採ってを り現在申請中のものに付ては のついたものは一ク所もない 機様である

満州國の各廳舎中最もその建│祭を急がれてゐるものは首都

發する鄭國務總理は二十日午後二 さすがに喜びの色もはつしみきれ 時國務院會議室で記者團と會見、 赴日修聘特使さしてける新京を出 ず欣然として大要次の如く語つた

稅金滯納

地の

圓

普通學校は

四學校卒業式

廿四、五兩日

し農民王尊山

地委聯合常任

庫から

公學校倉

を續々依賴

を表したいさ考へてゐる然し 警察體で同聴さしても明年度 は是非これが新築を希望して な最出において本年度よりも は蔵出において本年度よりも でかるが明年接豫第 でからが明年接豫第 でからが明年接豫第

に多いので本年に入り断京署 に多いので本年に入り断京署 に多いので本年に入り断京署 に多いので本年に入り断京署 餌は一十圓乃至十八圓で普通

望あり次の各事項協議し午後 びである単級増加について熱 四戶在銅軍人聯合分會是。 女大原鸛 足以下六地方委員、井上簪部大原鸛 足以下六地方委員、上 増加に関する座談會を開催、 ご出席新京の各中等學校學級

高等女學校又は實業女學校級に曾加の件を直ちに申請級に曾加の件を直ちに申請級に曾加の件を直ちに申請 へいづれかは研究の餘地あ

中學校。第二學年の三學

借地人を本規則の規定 は借助人は運滯なく宅期をは借助人は運滯なく宅期をは借助人は運滯なく宅期を所収に使りの会好なしま認めた たにすをき

連帶して會社に對し其の資

第二三條第二〇條第一項

他に貸付するさきは其の地化に貸付するさきは其の地化に貸付するさきは利用地人の會社に無するがある限けしたら上 したる場合に於て更に之一。號に依の契約の解除を

第二〇糸に

第二〇條 下記各級の一に該第することは貸付別問内さ

納申込書(儀式弟一二號) を解除せむこするこさは返を解除せむこするこさは返 社會社の相當さ思むる賠償契約の解除を貸したる場合的項第一競及第二號に依り 地人前項の義務を履行せ第二斗條第三項の規定は

+

第一四條 借卵證券の記載事

特別規則内容

を経過したる後再交付を協 するのごす但し其の費用は 請求者の資施ごす 第一七餘 借地人は會社の承 諾を受けすして宅地の原狀 を愛更することを得す 信地人前項の規定に違反し たるご会は遥滯なく原狀に 復せしめ及は會社の相當さ 認むる賠償を負さしむ但し 第二〇條の規定の適用を妨

第一九條 僧地人宅地使用科第一九條 僧地人宅地使用科の御衛地溜に関する證明を担むこまあるへし但し第二〇

規定の適用

合は之を閲覧せしむるもの宅地貸付募帳は要求ある場

日本 (株式) 日間別に定むる物間に廣告 (株式) 日間別に度告 (株式) 日間別に度告 (株式) 日間別に度) 日

第一〇號)二通を會社に提係に依り會社の承諾を受けたる者は證明申込書(様式

Ŧ

(日

るさし極めて偏重なる

確

野達に至大の影響を及ばする 一三ク所からは既に申請者を提出した所もある様様であるが 之に耐し馬政局に於ては法人 の素質如何は賽馬の国确なる

水)

首都警察廳

來年度の新築不能

豫算がないため

聞

分調査研究し格來禍根を残すなせしむべく發起人の身許を調査して如何はしき人物の介人を防ぐさ共に土地投倫其の人を防ぐさ共に土地投倫其の人を防ぐさ共に土地投倫其の人を設置した。

一各地一立の機運が

新

日

賽馬倶樂部の

各地から出る

未だ許可見込は一件もない

既報。満職新發屯買收期の貸 下につき地方事務所需局者で はなるべく早急受付を開始し はなるべく早急受付を開始し 建築に着手出來るやう努めて みるが本社側の都合で來るニー 十六日は難しく多中選れるこ きになるかも知れない模様で を分。來月一日か6同十五日

各中等學校

あった

烹 割 生 2 2 20 20

る不肯 かづきの 一端で

じやまになりませうさ存

軍人中の軍人さして何んたわられました貴臣には我大わられました貴臣には我大

れるか

美酒住看

午前四ま須四平山東北方的七(四平街支局級)去る十六日 續丸出現

土地借受の 申込み 受付は多少遅

から大天地の行屆きたる。刻々に呼吸する空氣の大

(窪川友一氏(山口縣)同上~

診療時間自九時至大時

●日曜日休診●

さらばしつかり類みます 的口縣小串町**五**五六

見捨なく劉愛して読んで下思ひの現れなのですから御 息み に生れた 天地の子さ 原みに真謝し奉り天地の

★記述の記述を表示している。
★記述の四十十五日出生氏長男一夫さん十五日出生氏長男一夫さん十五日出生 調問

一十日午後一時年から新京地 會社の業務上必要ある 學級增 學校長から第四小學校の起工なほ附帶事項さして上原室町 昨日座談 徴兵の大 速かに 要望 水届は 兵事係へ 會で協議 便宜をはかる由

「四平街支局量」大和魂を発揮する軍國日本臣民!! 編州事 製以 ※ 圧んに熟さ力を添へた 製商品! 製問狀を我が満洲派 製具 ※ 圧入に熟さ力を添へた 製品! 製 の 水 の 水 の 水 の 水 の 時 部 が カ あ が 十 九 日 川 口 縣 小 串 万 五 六 の 水 の 時 部 が カ あ が 十 九 日 川 口 縣 小 串 万 五 カ き が 十 九 日 川 口 縣 小 串 万 五 カ き 酸 に 送 り 來 り た を 製 間 品 中 に 熱 間 に 染 の た 庫 羽 紙 に 左 む 慰問 及 を添へ 並 舌 る 將 士 を む 配 間 段 を添へ 並 舌 る 將 士 を む に 熱 間 に 交 の た 国 羽 紙 に 左 か と 添へ 並 舌 る 將 士 を む と 添へ 並 舌 る 將 士 を む と 添へ 並 舌 る 將 士 を む に 対 の よ の た 国 羽 紙 に 左 い か は い か な に か は い か は い か は い か は い か は い か は い か は い か は い か は い か は い か は い か は い い は い か は い つて背に神皇信忠孝、祈水岡、ガラシ木綿製にして鮮血を以痛く感動せしめた。陣羽織は 襟には勝征さ記されたもので 謹みて興慰問の醉を送りた

あなた 様を 御慰問申上け

の臣さ遠ばれ護崎の干城に時下駿寒の祈柄畏くも股肱 島尚優聯

すれば不肖此上無き光榮に すつてごっぞく貸きのな な私の赤心をおくみさり しあなた際の身に付けて頂血染の陣羽織を御送り申 き大任を胡祈り申し度く存 私さして攻めての赤心より見ましたが精神的に生きら るとこに付ても色々等へて はれ、安選線呈司令よの機裁 動中の磷酸社員に動する恩賜 動中の磷酸社員に動する恩賜 代理山西理事に傳達された 線社員に 恩賜の煙草傳達

存じます尚封人の書物は御 本岬田效一氏(愛知縣)別公町 三丁目十六番地ノ三へ 全年山克巳氏(佐賀縣)和泉町 ▲河邊衛氏(長野縣)京城から 単位隆七郎氏(東京府)老松 居住消息

齒科口腔外科

中央頭の爾鮮ビル内

齒科 醫學士 內田清三郎

呼電四九五八

五番地から花園町二丁目二十二番地ノ三へ ★五番地から三笠町三丁目 十二番地へ



學校で行はれたが受験者は登場職は十九、二十月日新京商業就職は十九、二十月日新京商業 醫大人 では手臂握6され、同係も税か の者はいづれる予風、 ての取立の取立

遼東棧への

血は?

龍に向け拳銃を設砲胸部に貨 はれ折から通行中の商人王女 はれ折から通行中の商人王女 はれ折から通行中の商人王女

新京署で調査

西廣場小學校

上二日

戦現れ農家に於て食事を騒要 村野の率ゆる約七十名の騎馬 村野の率ゆる約七十名の騎馬 が登りを買同部落に胆首紅

盛况 書道展覽會 ける一日で終 δ

主催にからち沓道展院會は二一後五時までの豫定である新京地方事務所もの他の聯合(するが時間は宇甸十時から中新京地方事務所もの他の聯合)「十一日限りで確定通り閉會

材料置塲は 満に立退き

に約二十軒が正式に立退さの 型約を終り残るまこの僅かに 四、五軒に過ぎず、これ66 四、五軒に過ぎず、これ66 地帯さなるはやであ る片側だけが遊園地の植林

十日から西浪り小屋は第2での他の関体観観者が詰めかけの他の関体観観者が詰めかけの他の関体観観者が詰めかけ 點で極めて好評を博し、一个地樂徒兒童の模範作品三百餘

二十日午前七時ごろ万内曜町大正寺前から日本橋通人口窓東様館までの路上が血に染まってあるを新京署員が優見してあるを新京署員が優見してあるを加き直に附近一帯につき骸重調査を消めたがいかなるものも血かり明せず同署で

各方明に案内状が殺せられた 四卒業式へ舉行する事 きなり 四卒業式へ舉行する事 きなり

つて詮衡の結果が最表されるに較べてこの方面における満年の鎌崎科値が四名の受験者の出出版りが親はれる、迫

關係者續々承諾 平等體書授奥式を舉行する 新京普強學校では二十五日 (客町小學校は 二十五日

業體費授與式は二十四日午前 釈京室町小學校第二十六回卒 二十四日 本ので、出席者は各委員會(各本社に関して實現促進を開める所属をなし講題をなし講題をなり講像をなり講像をなり、出席者は各委員會聯合會で、出席者は各委員會等を開くるので、出席者は各委員會を開く

皇軍の慰問 四 京からは大原録長が出席す

大同報で奉仕

鮮血の陣羽織 山口縣の 数入て副待ち申し上げます しごうぞごうぞ御健修にて しごうぞごうぞ御健修にて しごうぞごうぞ御健修にて はいて電 一青年から 的に収次ぐ

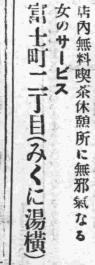
きなりし者されば精神的に不肖私めは負傷の民め丙種 山市の廣貫堂は今回端州國人に施築すべく選丹丸、感胃消熱丸、延磐及魂丹、三種四十熱丸、延磐及魂丹、三種四十熱丸、延磐及魂丹、三種四十一条た、大岡報社は此れを満の國内にある各慈磐國体に分配すべく手配中であるが製品の分配を受けんごする終野國体に分配は大同報送申込まれ度して 滿鐵第

名物は一の一

百貨

古

● △性病態防並治療各種療具及藥品 ● △生殖器發育不全、弱小、性慾減 基治療、物理的及電氣治療具並 薬品 及流經藥・男女性の惱みに對す る診品珍具 本家庭和合藥、參考書書、性に關





自轉事を盗む居たのを 古自領軍一台何者かに窃取されたが施錠を失念し居たのやれたが施錠を失念し居たのを れたが施錠を失念し居たのを

奇貨さしての盗難らしい さ

大量の薬品を

▲監審讃岐產押麥

織生上変飯をお勧め致します

菊正宗·九重味淋·燒酎

市場同二五二番

血液循環法(指壓)藥草熟(果治療質分配)

生 世界最大の汽船 世界最大の汽船 世界最大の汽船 世界最大の汽船 世界最大の汽船 でんかるさ

引然型ロのプロリンプラノ福唱リンプラノ福唱

言葉があります。實に今回の事を銘記せよさ云ふ意味の御儀にある

英國政府は二年前 魔船エリザベス女王號を優額。世界最大の汽船にもしむべく目下数十の職工を使用して建造を急いである。

花蕾付春蘭配布 日本春蘭の生産郷さして有名 なる鳥野縣下馬井部延徳村の 草花園に於ては今回満洲國建 草花園に於ては今回満洲國建 一鉢分を送りを三龍分は一園 の實費を以て完全に荷造りを なり送りを三龍分は一園 の實費を以て完全に荷造りを

博物學者は小鳥の生活狀態を実真機で小鳥を撮影

大部の (1) は (1) は (1) は (1) を (1) を

し安定率がピラタリ合ふ後!! 四吋 造り、機体 の振動 に對

会を取り付けるこここなつた ・ランタ、紐育間夜中飛行コースに限りコンドル機内に寝

振動しない

『會議を開き、大典に當つて此登号會に於て各部會議或は

闘する所

御

要放旨

協協した小型寫

トして芽出度即位の大典か奉 トして芽出度即位の大典か奉 ・の記念はを ・の記念はを 及實況は新聞其他の しめた跳に在りき考へます 次に今回御大典が無事終了致

早蛇足を加ふるの必要を認め知つてのけられましたから最低付の松内君か美事な放送を が非常に短かかつたのであり も 情報の準備を整へます期間 り 情報の準備を整へます期間 り 情報 知の道 て工台よく参るであらうかさしたが實際の處各自夫々將し ペリコブターの新記録で 一百馬力モーターで廻轉する 一百馬力モーターで廻轉する 一百馬力モーターで廻轉する 一百馬力モーターで廻轉する で飛直に上昇叉着陸する性能 を有しアントワープの試験で で九分五十八秒の野飛行レ

域を委員员さする影備委員會即ち昨年十二月下旬に國務總 陽春雑誌界の 紹

四月

總の典禮、殷備。地方、法が組織せられました此委員會

を明『聖上陛下本傳」の護 を明『聖上陛下本傳」を を明の六大將の領容は申すが拜察されて を明の六大將の領容は申すが拜察されて を明の六大將の領容は申すが拜察されて を明の大大將を拉し来つて。 を明の大大將を拉し来った。 を明の大大將を立し来った。 を明を明してから を明を明をは明するを を明本とに続中のも が話なごはままに、第6 を明本とに続中の大め の思出 話殊に始 が話なごはままに、第6 を見った、第6 でのは大所を立しまると をいま、第6 でのは、第6 でのも でのはままに、第6 でのは、第6 で 二十一B(水曜日) 彩写 一十一時〇分 郡 演 七時三〇分

無象徴却プロひ告 協和會中央事務局 李吉瑞 協和會中央事務局 李吉瑞

引越荷物建築材料運搬

間明せられました雄大なら建して君臨せらるらに至りまして君臨せらるらに至りまし

されました次第でありますする實行委員を設けて奉行致

は〇分

天安民の大旨に

●女店員券集 特参の上午前中來談ありたし を一条選す履歴書

朝日舍雜誌部

次第 建 呈

代新理京店

和

電話四七九〇番

新京にも 一度お越しを願ひま 東氣分の 三空町三丁目 電話三人三〇番

責任を以つて推奬出來る!! セメントと石灰の着色剤 岩城セメン

カベ塗料カセインの特價提供● ントカラー」 「容器一封度。五封度罐人」

●ガスの出ない ●値段が安い 正值广店

午後一時より六時まで

館會京新

祭日ダンス

舞踏料一回

金拾錢

東京中心。矢來。新潮社發行五十錢、

市内に確實なる保証人を要す
お脚に經驗のある店員數名 有 道

り度 L

全國各地聯絡 中 低 嚴 守

新京中央通

新京興

話三三五〇番

公司 緣談先身元調 引先







* *

てたが不思議ちゃ、今迄永い間 の奇蹟

思、其男は、お高の館をみまもり お高が、こたへると、穴の明く

でありませぬが、正首なところ 何として限から、いに税はからな あつたのか」 して唱へ事をしたのはいつはりで 「さあいつはり言を云つたの

限を開けるのは、計量の中で、切本に、みざりを立たし、めくらの たものが、からして見えるやらに ひよつとしたら貴女様は切支がの支丹ばかりぢゃとありましたが。 なつらる 貴女牌が呼聞け下さいま 利益で御座いませらか、もの」 者にならしていたださます。 気間 ことは正しいであらうと加熱を求 みかたれ給へ、御利やくを示した の観をみまはした。 むるやうにそのあかりに必ず人々 り知らうとする究理心、おほとけれてるのは、ものと連環をしつか は今大総大悲の千青観音様、お裏 まへの眼を開けていただきさへす それなればたずねます。其方

魔術をお施しになったのではあり一程に鳴へ音をせいという、だから

ひと頃は、事門なの外使はなかた程で、死に角突を呼ばれ、事門なの外使はなかましたの食をがおけました。 ましい砂道を近げました。 ましい砂道を近げました。 をを得られない人の質に必要な、 全を得られない人の質に必要な、 全を得られない人の質に必要な、 全を得られない人の質に必要な、 全を得られない人の質に必要な、 を表表したのは、突着での説

その價値を判斷

丈夫な子を産む

姓。 城 中 ;

の心影

いい眼があった!

を正盛にさせ、同時に要養素を供いるといよ、一歩進んだ。 を正盛にさせ、同時に要養素を供いるといよ、一歩進んだ。 自力本位の榮養劑 着することから始まりますが、其の野子が綜合して、子宮料酸に附ってす。一體、妊娠は男子の精子と女子・一體、妊娠は男子の精子と女子・

が欲求される様になり、ヘーフェが欲求される様になり、ヘーフェといふ、新鮮見の集用菌が専ら利 このへーフェ菌は、元來、非常 村 夜中から楽養を供給します。 だから、姙娠中の菜養が思いと だから、姙娠中の菜養が思いと 受胎卵を發育させ

さないます。

毒素のために起る

るうちに夫威になつまつて来て居った人達に別しい順動を建したやう

限を開けて貰った男が切支外で

ものはためしちゃ、唱へごとだけ

をでくくな歌と云ふんは魔外な言

の観が聞くやらにおいり時したのれゆ素私は子質問音ばさつに其方

其方の唱へごとを同じました。そ

てさうであったか、しかし私は

っても、私のおいりの方をお受納

Est.

限を開けてやつた男の

すまいし

は御戸に限を見合して、びつくり

其處に座して居るお若男女の料

此のやうな奇様があるのは、子智

たのでないのに

だのに聞いたのでござります。 つたむもちでござりました。それ

のてお出せになる別支外形法の職門のお思えせなくて、貴女の除

備だと思ったのに無理はござりま

お高は限に怒りの影をただよは、て一たんものねちけた来は、配をつぶれやうぞ」 はやう帰りなされ、めくらとなったなら、おばちが合って、交配が のである。 重れて関答無限ちゃくはないか。それを其のやうに難ふ 下されてそれで其方の配は開いた

お高は限に怒りの影をただよは

悩みの虚弱見を 健康兒にする迄 (神奈三)加藤美子

解氣とせられ、最近ではヴィタミンBの鉄乏と、密雲が触りました。 ヴィタミンBは、関系の数形にし、又解毒と新に代謝を旺盛にし、又解毒と新には光深、インシュリンではりには光深、インシュリンではりには光深、インシュリンといる薬が有効と認められます。 した。併したは常然つはりを増悪するものと見られます。 した。併したは常然つはりを増悪する。 ものと見られます。 ものと見られてゐる。 を増悪する。 を増まれてるる。 をした。 をした。

榮養劑は何がよいか

時代は、 用をも旺盛にする栄養促進劑へ なる榮養劑から更に消化吸收作時代は、榮養素を補給するのみ

は、 に複雑な成分の微生物で、 之を在 都に過ぎません。 へーフェ酸の記憶にも、 一般では、 一般では、

壹等

或は特選麵粉

六

大 個

袋 宛

壹

千

名

樣

十八金侧腕時計

壹

參等

仁丹の薬

齒磨

壹包宛

貳拾萬名樣

貳等

銀粒仁丹三十〇 滿洲容器付

壹包宛

壹

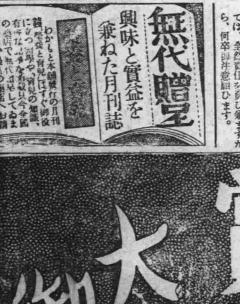
萬

名

樣

感冒、つはり、浮腫を特に御川心





題課

抽

當籤發表 締切期日 昭和九年九月三十日 有力日刊新聞紙上 仁丹時報、關東州、開東州、

販賣店を經ずに直接御送附のものは無効 多ければ多い程御當籤率がよくなります

参 ウタミンロ - 配合

御一人様で幾枚御出しになっても差し支

を御受取下さい

して販賣店より答案と御引換に抽籤券

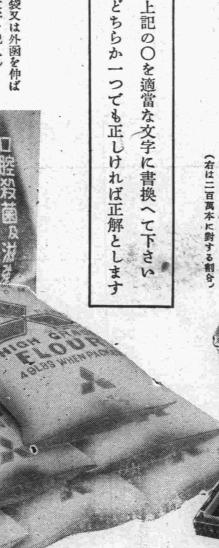
会等級を決定致します を等級を決定致します と等級を決定致します 滿洲國內

WAL

答案の出し方 し

裏面へ課題の適當な文字を記入し

に丹二十錢包以上の外袋又は外函を伸ば 店へ御渡し下さい の所と店名を明記の上御買になつた販賣 御住所、御姓名及御買上になつた販賣店 銀粒仁〇 紅粒〇丹 どちらか一つでも正しければ正解とします



ります 氣を 3

紅粒仁丹は全世常備薬銀粒仁丹 集めて居 處驚異的

耑 治

して近時益々御愛用機智

▲食物乏味 ▲酒醉船暈 ▲精神欝結 ▲癩店吞酸 疲勞過度 食積不消 頭痛目眩 虚弱貧血 水土不服 中暑傷寒 腹痛吐瀉 口渴腿酸

常備神藥仁丹總行 大阪 森下博大藥忌